

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	DPC実務		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年 水曜2限	教室名	4校舎503
担 当 教 員	山本 節子	実務経験と その関連資格	DPCにおいては、DPCコーディングをはじめ、厚生労働省へ提出する、調査データの作成まですべての関連事項に関わっています。			
《授業科目における学習内容》						
DPCの概念を詳細に学び、医療機関において実務がスムーズにできるよう学習します。						
《成績評価の方法と基準》						
前期試験評価70% 出席評価20% 平常評価10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
指定のテキスト(DPCの基礎知識)						
《授業外における学習方法》						
単元ごとにノートにまとめ、練習問題を解きながら学習します。						
《履修に当たっての留意点》						
授業で配布した資料は紛失しないように留意してください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	DPCの概要を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題	
		各コマにおける授業予定	診断群分類とは何かを理解する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	DPCの概要を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題	
		各コマにおける授業予定	DPC/PDPS導入の背景			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	DPCの概要を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題	
		各コマにおける授業予定	対象となる医療機関・病棟を理解する、			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	診断群分類区分の決定方法を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題	
		各コマにおける授業予定	傷病名の決定方法を理解する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	診断群分類番号の構成を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題	
		各コマにおける授業予定	14桁の意味を理解する。			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCの算定方法を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	出来高評価、包括評価の理解をする。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療機関別係数を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	各々の係数を理解する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療機関別係数を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	医療機関別係数の求め方を理解する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療機関別係数を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	医療機関別係数の求め方を実際に計算して理解を深める。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPC期間ごとの入院料を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	各々の期間ごとの入院料の考え方を理解する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPC期間ごとの入院料を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	各々の期間ごとの入院料の求め方を理解する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPC期間ごとの入院料を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	各々の期間ごとの入院料の求め方を理解する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCの評価:検証に係る調査を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	DPCの評価:検証に係る調査の各内容の理解をする。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCの評価:検証に係る調査を理解することができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	DPCの評価:検証に係る調査の各内容の理解をする。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 前期試験	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	この章のまとめ、試験		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	DPC実務		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60	(4)	時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	通年	教室名			
担 当 教 員	山本 節子	実務経験と その関連資格	DPCにおいては、DPCコーディングをはじめ、厚生労働省へ提出する、調査データの作成まですべての関連事項に関わっています。					
《授業科目における学習内容》								
DPCの概念を詳細に学び、医療機関において実務がスムーズにできるよう学習します。								
《成績評価の方法と基準》								
前期試験評価70% 出席評価20% 平常評価10%								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
指定のテキスト(DPCの基礎知識)								
《授業外における学習方法》								
単元ごとにノートにまとめ、練習問題を解きながら学習します。								
《履修に当たっての留意点》								
授業で配布した資料は紛失しないように留意してください。								
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第 16 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	カルテ例題集問題(虫垂炎)を通じてDPCレセプトの構成 を理解した算定ができる。	DPCの基礎知識	適宜出題			
		各コマに おける 授業予定	応用カルテ例題集No.11(虫垂炎)からDPCレセプトを作成す る。					
第 17 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	月をまたいだ際のルールを遵守し、DPCレセプト(骨折)が 作成できる。	DPCの基礎知識	適宜出題			
		各コマに おける 授業予定	月またぎのカルテ(骨折)からDPCレセプトを作成する。					
第 18 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	月をまたいだ際のルールを遵守し、DPCレセプト(骨がん) が作成できる。	DPCの基礎知識	適宜出題			
		各コマに おける 授業予定	月またぎのカルテ(胃がん)からDPCレセプトを作成する。					
第 19 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	特定入院料におけるDPCの診療報酬額の算定方法を理 解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題			
		各コマに おける 授業予定	DPC特定入院料の概要					
第 20 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	特定入院料におけるDPCの診療報酬額の算定方法を理 解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題			
		各コマに おける 授業予定	DPC特定入院料のレセプトを作成する					

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCの再入院カルテにおいて、診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	再入院カルテの算定において、注意点を理解する		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCの再入院カルテ(腹膜炎)において、診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	再入院レセプト(腹膜炎)を作成する		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標 2科以上診療にかかっている場合のDPC診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	2科以上の入院治療		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標 2科以上診療にかかっている場合のDPC診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	2科以上の入院治療		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療資源を変更したDPCの診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	医療資源を変更した場合のDPCレセプト作成		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療資源を変更したDPCの診療報酬額の算定方法を理解し、請求書が作成できる	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	医療資源変更した場合のレセプト作成		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標 実際にレセプトを書きながらDPCレセプトの構成を理解し適切な算定ができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	カルテからレセプト作成		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCレセプト(鼻涙管閉塞症)の構成を理解し適切な算定ができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	カルテからDPCレセプトを作成する。(鼻涙管閉塞症)		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCレセプト(胃がん)の構成を理解し適切な算定ができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	カルテからDPCレセプトを作成する。(胃がん)		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標 DPCレセプト(直腸がん)の構成を理解し適切な算定ができる。	DPCの基礎知識	適宜出題
	各コマにおける授業予定	カルテからDPCレセプトを作成する。(直腸がん)		